

科目名(Subject)	経営組織論 (Organization Theory)		
単位数(Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	(非常勤講師) 加藤 敬太 (Keita Kato)	研究室番号 (Office)	—
Office Hours	e-mailで連絡してください。		
<p>1. 授業目的・方法(Course objective and method) 本授業の目的は、経営組織論の諸学説を古典から最新の議論まで理解することです。授業では、経営学の発生から近年まで時代順に経営組織論の主要学説を解説します。博士前期課程の大学院生として基礎となる知識の習得を目指していきます。授業の方法は、担当者の解説講義を中心に行います。</p> <p>2. 達成目標(Course Goals) この授業は、博士前期課程の大学院生にとって基本的な理論的知識の習得を最終的な目標とします。よって、基本的学説から応用学説までを幅広く扱う内容となっています。</p> <p>3. 授業内容(Course contents)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. テーラーの科学的管理法 その1 3. テーラーの科学的管理法 その2 4. 人間関係論 その1 5. 人間関係論 その2 6. 新人間関係論 その1 7. 新人間関係論 その2 8. 近代組織論 組織の定義 その1 9. 近代組織論 組織の定義 その2 10. 近代組織論 意思決定論 11. 経営戦略論の基本 その1 12. 経営戦略論の基本 その2 13. 経営戦略論の基本 その3 14. 組織変革論 15. 総括 <p>4. 事前学修・事後学修(Preparation and review) 事前に配布資料にひと通り目を通しておいてください。授業ではしっかりとノートを取り、事後の復習に活かしてください。</p> <p>5. 使用教材(Teaching materials) オリジナルのハンドアウトを事前に配布致します。</p> <p>6. 成績評価の方法(Grading) テストによって評価します。授業内容の確認をするテストです。</p> <p>7. 成績評価の基準(Grading Criteria) 授業の内容の理解度をテストによって評価致します。</p> <p>8. 履修上の注意事項(Remarks) 新型コロナウイルスの感染状況によってはリモートでの開講になることもあります。</p>			